法学研究科法律学専攻（博士前期）

Curriculum Tree 2026

ディプロマ・ポリシー

1	国際社会や国内外における法的価値について客観的な判断を行い、適切な選択を行い、説明することができる能力
2	わが国の制定法や判例に関する深い学識を有し、それらの法的価値の分析を通して、法的問題の解決を行うことができる能力
3	専門とする法分野に関する不可欠な資料を収集し、その資料を理解して、高度の法的専門性を有した法的問題の解決や研究成果を示すことができる能力

2年次

専門共通科目

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 情報法特論
- 英米法特論
- 法哲学特論
- 東アジア法特論
- 西洋法制史特論
- 国際法特論
- 西洋政治思想史特論

専門分野科目

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 財産法特論
- 家族法特論
- 企業法特論
- 民事手続法特論
- 労働法特論
- 経済法特論
- 国際私法特論
- 知的財産法特論

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 人権特論
- 統治機構特論
- 行政法特論
- 環境法特論
- 租税法特論

専門演習科目

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 民事法演習A
- 民事法演習B
- 憲法演習
- 行政法演習
- 刑事法演習
- 企業法務演習
- 自治体法務演習

研究指導科目

（学問分野：SOC）
（学修段階：6）

- 前期研究指導III
- 前期研究指導IV

1年次

専門共通科目(必修)

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 研究理論特論

専門分野科目

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 刑法特論
- 刑事訴訟法特論
- 刑事政策特論
- 経済刑法特論

研究指導科目

（学問分野：SOC）
（学修段階：5）

- 前期研究指導 I
- 前期研究指導 II

法学研究科法律学専攻（博士後期）

Curriculum Tree 2026

ディプロマ・ポリシー

1	国際社会や国内外における法的紛争について、その文化的・社会的背景を含めた法的価値に関する豊かな学識をもって、的確に把握し対処できる能力
2	わが国の法制度や法の実態に対する広い視野を用いて、現在生じているまたは将来生じうる法的紛争を解決することに応用できる能力
3	専門とする法分野に関する先行研究・資料の高度な分析を基に、専門分野における研究で独自の観点から新たな知を創造することができる能力

	特講義科目（共通特論）（必修）	特講科目（専門持論）	研究指導科目
3年次		（学問分野：SOC） （学修段階：8） 民事法特講（財産法） 民事法特講（企業法） 民事法特講（金融法） 民事法特講（民事手続法） 民事法特講（知的財産法） 民事法特講（国際私法） 公法特講（憲法） 公法特講（行政法） 公法特講（国際法） 刑事法特講（刑法） 刑事法特講（刑事訴訟法）	（学問分野：SOC） （学修段階：8） 後期研究指導Ⅴ 後期研究指導Ⅵ
2年次	（学問分野：SOC） （学修段階：8） 研究倫理特論 法学研究特論		（学問分野：SOC） （学修段階：8） 後期研究指導Ⅲ 後期研究指導Ⅳ
1年次			（学問分野：SOC） （学修段階：8） 後期研究指導Ⅰ 後期研究指導Ⅱ